2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	PC実習Ⅱ				
担当教員	古俣　秀子		実務授業の有無	○	
対象学科	2年生全学科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	Excelの理解を深め、自信をもって活用できる基本技能を身につける				
学習目標（到達目標）	Excel表計算処理技能認定試験　3級　取得				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	Excel2021 クイックマスター 基本編　Excel2021問題集				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	新規フォルダー作成・ファイルコピー Chapter1 Excelの基本　Chapter2 データの編集	画面構成、用語の確認 範囲選択　文字の入力、数値の入力
2	Chapter2 データの編集 ●問題集 練習問題1【問題2】(1)～(3)	日付の入力、オートフィル、数式、合計関数、相対参照・絶対参照、コピー・移動
3	Chapter3 表の編集 ●問題集 練習問題2【問題2】(1)～(3)	セルの書式設定、表示形式
4	Chapter7 関数	基本関数の意味と使い方（平均、最大、最少、データの個数、順位）
5	Chapter8 データベース機能 ●問題集 練習問題1【問題2】(4)～(6)、【問題3】	並べ替え、フィルター
6	●問題集 練習問題2【問題2】(4)～(6)、【問題3】 Chapter5 グラフと図形の作成　Chapter6 ブックの利用と管理	グラフ作成・編集、ワークシート名の変更、シートコピー
7	Chapter4 ブックの印刷 ●問題集 練習問題1 完成	ページ設定、グラフ作成・編集の基本、スパークライン
8	●練習問題2～3	解説誘導しながら 答案解答作成
9	●練習問題4～5	各人のペースで解答 巡回してチェック・ポイント解説
10	●練習問題6～7	〃
11	●練習問題8～9	〃
12	●練習問題10、模擬問題2	〃
13	●模擬問題3～4	〃
14	●模擬問題5～6	〃
15	●試験実施プログラム 模擬問題1	前問題振り返り 時間計測して実施、解答ファイル採点
16	検定	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	パソコンスキルはどの業界へ就職しても必須となります。パソコンの基本的な操作の仕方、表計算やデータを利用した簡単な資料作成の方法をしっかりマスターしましょう。授業中に分からない事や上手く出来なかった事は休み時間を利用して練習をしましょう。

実務経験教員の経歴	一般向けパソコン教室において20年以上関わっていた

2022年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	就職実務Ⅱ				
担当教員	田中　和志		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	毎日の生活を豊かに有意義に過ごすためにも、自分らしい生きがいややりがいを持って働くためにも、働く意義をしっかり理解した上で就職活動を進めていく。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	企業研究の方法を知ることができる。 企業訪問や就職試験について知ることができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	動画で学ぶ　就活ナビ				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	就職活動の流れ、必要書類作成について	・就職活動の基準、提出書類の種類、流れを知る ・履歴書の学歴や検定欄の更新
2	求人検索の方法、求人票の見方	・求人検索サイトを知る ・求人票を見ながら項目ごとの意味を知る
3	合同企業ガイダンス・会社訪問の心構え、準備	・合同企業ガイダンスへの参加に向けた準備 ・企業研究をどのように行うか知る
4	面接のマナー、面接の形式	動画5-2～3
5	コミュニケーションは「きく」から始まる、「話す」は「全身表現」	動画4-1～2
6	日本語の発声法、緊張は友達、リズミカルに話す	動画4-3～5
7	ディスカッションの基礎、筆記試験対策	動画5-4～5
8	内定お礼状の書き方	プリント

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	個別面談を行うこともあるので、毎回授業に出席すること。就職関係の提出物などの遅れがないようにすること。

実務経験教員の経歴	

2022年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	コミュニケーション実践Ⅱ				
担当教員	竹石　拓矢		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	1年次に勉強したビジネスマナーを復習し、社会人になる準備を始める。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	社会人としてふさわしい立ち居振る舞いを身につける。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	内定先への暑中見舞い・年賀状の書き方	プリント
2	内定先への暑中見舞い・年賀状の書き方	プリント
3	社会人になってからのマナー（日常のマナー）	プリント
4	社会人になってからのマナー（日常のマナー）	プリント
5	社会人になってからのマナー（身だしなみ、敬語）	プリント
6	社会人になってからのマナー（身だしなみ、敬語）	プリント
7	社会人になってからのマナー（備品の名称、使い方）	プリント
8	社会人になってからのマナー（備品の名称、使い方）	プリント
9	社会人になってからのマナー（メール、ビジネス文書）	プリント
10	社会人になってからのマナー（メール、ビジネス文書）	プリント
11	社会人になってからのマナー（接待）	プリント
12	社会人になってからのマナー（接待）	プリント
13	社会人になってからのマナー（慶弔業務）	プリント
14	社会人になってからのマナー（慶弔業務）	プリント
15	社会人になってからのマナー（退職）	プリント
16	社会人になってからのマナー（退職）	プリント

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	書類作成や個別面談をすることもあるので、毎回授業に出席し、提出物などの遅れがないようにする。

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	動物飼育実習Ⅱ				
担当教員	佐山　恭子		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	1、動物種ごとの適切な食事や環境を提供できるようになる 2、犬の飼育に必要な接し方・ハンドリング・ケア方法を実践できるようになる 3、猫・小動物の飼育に必要な接し方・ケアの方法を実践できるようになる 4、ふれあいセンターでの実習を通し、大動物と小動物の飼育管理方法を学ぶ 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	正常な動物を知り、動物種ごとに適した飼育管理を実践できるようになる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	犬の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
2	猫の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
3	ウサギの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
4	モルモットの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
5	ハムスターの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
6	犬の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
7	猫の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
8	ウサギの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
9	モルモットの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
10	ハムスターの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
11	犬の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
12	猫の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
13	ウサギの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
14	モルモットの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
15	ハムスターの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
16	犬の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
17	猫の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
18	ウサギの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
19	モルモットの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
20	ハムスターの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
21	犬の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
22	猫の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
23	ウサギの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
24	モルモットの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
25	ハムスターの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
26	犬の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
27	猫の飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
28	ウサギの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
29	モルモットの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
30	ハムスターの飼育管理の実習	実習（学校飼育動物を実際にお世話する）
31	期末試験	
32	まとめ	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	1年生で学んだことを使用し環境を整えるだけなく、散歩など動物を飼育するために必要なハンドリングやブラッシング技術の習得も目指す。

実務経験教員の経歴	動物看護師として6年弱、動物病院に勤務していた

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	グルーミング実践				
担当教員	広川美紀		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	必須	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	グルーミングの技術習得、日頃のケアを飼い主にアドバイスできる。 2人でグルーミングの行う際の準備や効率の良さを考えグルーミングを行う。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	2人で小型犬のシャンプーが30分以内で終了し、全ての作業を90分以内で終了で来るようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	座学 実習の流れ+犬の攻撃性と対処法	
2	グルーミング実習/チワワ、パグ	
3	グルーミング実習/ダックス、シュナウザー	
4	グルーミング実習/マルチーズ、ヨークシャー・テリア	
5	グルーミング実習/ペキニーズ、柴犬	
6	グルーミング実習/シーズー、トイ・プードル	
7	グルーミング実習/チワワ、パグ	
8	グルーミング実習/チワワ、パグ	
9	グルーミング実習/ダックス、シュナウザー	
10	グルーミング実習/マルチーズ、ヨークシャー・テリア	
11	グルーミング実習/ペキニーズ、柴犬	
12	グルーミング実習/シーズー、トイ・プードル	
13	グルーミング実習/チワワ、パグ	
14	グルーミング実習/チワワ、パグ	
15	グルーミング実習/ダックス、シュナウザー	
16	期末試験	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	動物病院にて看護師兼トリマー10年、独立サロン経営18年

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	エキゾチックアニマルⅡ				
担当教員	竹石　拓矢		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	ペットショップで販売されているエキゾチックアニマルについて学ぶ。 飼い主に飼育方法をアドバイスできようようになる。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	各生体の品種、習性、繁殖、病気について理解し、アドバイスが出来るようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	エキゾチックアニマルとは 環境エンリッチメント ハムスター6種の分類	
2	ハムスター品種・特長 ジャンガリアン、キャンベル見分け 異常繁殖の問題点 ハムスターの生態	
3	ハムスター　習性、繁殖、飼育方法	
4	ハムスター　臨床、疾病	
5	ウサギ　品種、特徴 ドワーフ遺伝子の問題点 ウサギ生態	
6	ウサギ　習性、繁殖、飼育方法	
7	ウサギ　臨床、疾病	
8	モルモット　品種・特長、生態・習性	
9	モルモット　繁殖、飼育方法	
10	モルモット　臨床、疾病	
11	フェレット　生態・習性 ファーム繁殖の現状	
12	フェレット　繁殖、飼育方法	
13	フェレット　臨床、疾病	
14	テスト+(解説)	
15	(解説)	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	ドッグトレーナーとしてトリミングサロンで勤務

2022年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	異文化研究（海外研修）				
担当教員	竹石　拓矢		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30
授業概要、目的、授業の進め方	異国の文化（言語、気候、風習、歴史など）を研究することで日本との違いなどを考察する。 また、実際に海外に行き異国の文化に触れることで理解を目指す。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	異国の文化について理解を深めることができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	無し				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	飛行機にて移動	パスポートの申請、飛行機の搭乗を経験する
2	現地到着、研修1日目	現地での食事、お金の支払いなどを経験する
3	研修2日目	現地での簡単な会話を行いながら文化に触れる
4	研修3日目	現地で様々な体験を通して文化に触れる
5	研修4日目、日本へ帰国	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	ドッグトレーナーとして約1年間トリミングサロンにて勤務

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ペットビジネス概論				
担当教員	山﨑　恵子		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	ペット業界を取り囲む社会の現状を知り、どのようなサービスがあるか、どのようなサービスが求められているかを学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	ペット関連サービスについて理解することができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	ペット業界を取り囲む社会の現状1	
2	ペット業界を取り囲む社会の現状2	
3	ペット医療の今後1	
4	ペット医療の今後2	
5	ペットショップの今後	
6	ペットの預かり業-デイケア	
7	ペットの預かり業-ホテル	
8	ペットシッターとは	
9	ペット可のレジャー施設-遊園地	
10	ペット可のレジャー施設-ホテル、ペンション等	
11	出張サービスの在り方	
12	ホスピス、老犬ホーム等	
13	各種動物カフェ	
14	触れ合い施設	
15	ペットグッズ1	
16	ペットグッズ2	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	動物業界の最新情報を知るチャンスなので、毎回出席すること。

実務経験教員の経歴	動物業界団体で活動

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	犬管理実習Ⅱ				
担当教員	中野　貴行		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットショップビジネス	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	○一般の犬を預かることで飼い主と犬とのコミュニケーション能力の向上 ○知らない犬をハンドリングすることで危険を予測、回避するリスクマネジメント能力の向上 ○対面授業で実施				
学習目標（到達目標）	将来に役立つ犬の基礎ハンドリングと接客を含めたコミュニケーション培う事が出来る。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	愛玩飼養管理士2級教本、セルフコーチング、犬のしつけきちんとブック				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	動機付けと管理の注意事項	犬を預かり管理することへの動機付けと注意
2	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
3	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
4	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
5	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
6	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
7	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
8	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
9	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
10	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
11	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
12	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
13	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
14	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
15	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践
16	管理実践	一般の方から愛犬のお預かりと管理を実践

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	一般の犬が参加するため、犬に対してケガが無いような接点を実行する。

実務経験教員の経歴	専門学校教員として15年勤務

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ホリスティックケア概論				
担当教員	東海林　愛美		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	3	時間数	64
授業概要、目的、授業の進め方	ホリスティックケア・カウンセラーについてテキストを併用しながら、ホリスティックについて学ぶ。小テスト4回を各回の区切りで実施し、最終試験を実施する。				
学習目標（到達目標）	ホリスティックケア・カウンセラーに合格できる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ホリスティックケア・カウンセラー養成講座vol.1、vol.2、DVD、プリント配布				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	ホリスティックとは ホリスティックケアと食事	テキスト、ドリル
2	中医学養生	テキスト、ドリル
3	中医学養生	テキスト、ドリル
4	振り返り	テキスト、ドリル
5	手作り食	テキスト、ドリル
6	サプリメント	テキスト、ドリル
7	ハーブ	テキスト、ドリル
8	アロマテラピー	テキスト、ドリル
9	肉球クリーム制作	
10	マッサージ（DVD視聴）	DVD
11	マッサージ（犬に実践）	犬
12	マッサージ（猫に実践）	猫
13	Tタッチ（DVD視聴）	DVD
14	Tタッチ（犬に実践）	犬
15	まとめ	テキスト、ドリル
16	期末試験	
17	救急救命基礎	テキスト、ドリル
18	バッチフラワーレメディ	テキスト、ドリル
19	猫の困った行動、予防＆解決	テキスト、ドリル
20	カウンセリング（理論とロールプレイング）	テキスト、ドリル
21	カウンセリング実践	テキスト、ドリル
22	まとめ	
23	試験対策	
24	ホリスティックケアカウンセラー試験	
25	レシピの考案	レシピ本
26	調理実習（手作り食）	調理
27	犬の体質チェックとアドバイス実践	犬
28	カウンセリング実践	テキスト、ドリル
29	カウンセリング実践	テキスト、ドリル
30	カウンセリング実践	テキスト、ドリル
31	カウンセリング実践	テキスト、ドリル
32	期末レポート作成	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
試験100% 成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	動物看護師として13年の動物病院勤務実績

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ペットライフアドバイザー実習				
担当教員	平石　理恵		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	動物の扱い方の基礎技術を習得する。 お客様に動物の魅力を伝え、新たに動物を飼育してもらうための知識とプレゼン能力を習得する。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	動物との暮らしの魅力を伝え、飼い主に飼育方法をアドバイスできる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	犬との触れ合い方 抱っこの仕方、アドバイス	抱っこやふれあいの実践
2	犬との触れ合い方 抱っこの仕方、アドバイス	抱っこやふれあいの実践
3	接客ロープレ	飼い主へのアドバイスロープレ
4	猫との触れ合い方 抱っこの仕方、アドバイス	抱っこやふれあいの実践
5	猫との触れ合い方 抱っこの仕方、アドバイス	抱っこやふれあいの実践
6	接客ロープレ	飼い主へのアドバイスロープレ
7	うさぎ 抱っこの仕方、食事アドバイス	抱っこやふれあいの実践
8	うさぎ 抱っこの仕方、食事アドバイス	抱っこやふれあいの実践
9	モルモット 抱っこの仕方、食事アドバイス	抱っこやふれあいの実践
10	ハムスター 抱っこの仕方、食事アドバイス	抱っこやふれあいの実践
11	接客ロープレ	飼い主へのアドバイスロープレ
12	エキゾチックアニマルの飼育管理 トカゲ、リクガメ	飼育方法について実践を交えて学ぶ
13	ネイチャーアクアリウムの管理	ネイチャーアクアリウムの魅力を知り、道具や管理方法を学ぶ
14	振り返り	
15	期末試験	
16	まとめ	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	専門学校教務歴2年

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ペットクラフト実習Ⅱ				
担当教員	本間　亜胡		実務授業の有無		
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	多様化するペットグッズについて学び、自身で制作するための知識を身につける。				
学習目標（到達目標）	自身でグッズを提案、制作ができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	動機付け	
2	作成物検討会	
3	WaNファミリー撮影会	
4	WaNファミリー撮影会	
5	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
6	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
7	学園祭での販売物検討会	
8	学園祭での販売物検討会	
9	学園祭での販売物準備	
10	学園祭での販売物準備	
11	学園祭での販売物準備	
12	作成物検討会	
13	WaNファミリー撮影会	
14	WaNファミリー撮影会	
15	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
16	期末試験	
17	作成物検討会	
18	WaNファミリー撮影会	
19	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
20	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
21	WaNファミリー撮影会	
22	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
23	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
24	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
25	フォトスポット作成	
26	WaNファミリー撮影会	
27	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
28	ペットor飼い主様向けグッズ作成	
29	ハーブ＆アロマグッズ作成	
30	ハーブ＆アロマグッズ作成	
31	ハーブ＆アロマグッズ作成	
32	期末試験	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	商品開発概論				
担当教員	川口　和清		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	様々な商品がある中で、ペットフードを題材として商品開発の流れ、マーケティング等について学ぶ				
学習目標（到達目標）	商品開発に携わり販売促進に貢献できる人材になる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	商品開発とは何か。必要なスキルについて。	法律、栄養学、ペットフードについての知識を確認する。
2	商品開発の流れについて　1	商品が完成するまでの経過を、段階を追って知る。
3	商品開発の流れについて　2	段階ごとに必要な内容を学ぶ。
4	既存製品について　1	中身、パッケージ、カタログ等を実際に見て確認する。
5	流通や販売価格について	商品の流通経路、およびその価格体系を学ぶ。
6	ネーミングについて	実際に商品名を考察してみる。
7	販売者からみた商品（開発）とは	売る立場で、商品をどう捉えるかを考察する。
8	期末試験	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	ペットフードメーカーにて企画開発・営業等に携わった

2022年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ビジネス経営実践				
担当教員	中山　大輝		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	声だしや挨拶など現場で必須の基礎のスキルを1年次に身に付けたうえでの、経営の実践。 主力商品のPOPをつくることで商品の理解と接客に必要な知識を身につける。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	ペットショップ経営において必要な基礎知識と技術が習得できるようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント配布				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	経営理念とは、使命とは 社会人になるための自分ビジョン制作	
2	店舗のオペレーション（売り上げとは、接客とは、１日の流れ、発注・管理）	
3	ペットショップの売り場（売り場構成、主力商品）	
4	ペットショップの売り場（売り場構成、主力商品）	
5	ペットショップの売り場（売り場構成、主力商品）	
6	ペットショップの販売と仕事の流れ（発注・管理、仕入れ）	
7	WaN学園祭での展示・販売グッズの制作 （飼い主向け雑貨、犬猫用グッズ）	WaNファミリーをモチーフにした雑貨の研究、制作
8	WaN学園祭での展示・販売グッズの制作 （飼い主向け雑貨、犬猫用グッズ）	WaNファミリーをモチーフにした雑貨の研究、制作
9	WaN学園祭での展示・販売グッズの制作 （飼い主向け雑貨、犬猫用グッズ）	WaNファミリーをモチーフにした雑貨の研究、制作
10	WaN学園祭での展示・販売グッズの制作 （飼い主向け雑貨、犬猫用グッズ）	WaNファミリーをモチーフにした雑貨の研究、制作
11	WaN学園祭での展示・販売グッズの制作 （飼い主向け雑貨、犬猫用グッズ）	WaNファミリーをモチーフにした雑貨の研究、制作
12	WaN学園祭での展示・販売グッズの制作 （飼い主向け雑貨、犬猫用グッズ）	WaNファミリーをモチーフにした雑貨の研究、制作
13	WaN学園祭での展示・販売グッズの制作の成果発表 （飼い主向け雑貨、犬猫用グッズ）	実際の売り上げを確認、分析
14	WaN学園祭の分析、今後の展望	データを分析し、経営学を学ぶ
15	期末試験	
16	まとめ	
17	商品陳列(実践)陳列に必要なことを覚える(タグ・順序など)	
18	ホテルについて（ホテルのコース、リスクマネジメント）	
19	商品POPは何か、作成時のコツを学ぶ	
20	販売実習(商品)お気に入りの商品で販売のロープレをしてみよう！	
21	ペットショップでの生体管理犬について	
22	生体販売のアフターケアについて	
23	期末試験	
24	まとめ	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
試験100% 成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	公衆衛生学				
担当教員	東海林　愛美		実務授業の有無	○	
対象学科	動物飼育管理学科	対象学年	1	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	各種微生物の基礎知識の習得、及び消毒・滅菌について理解をし、感染症についての知識を身につける				
学習目標（到達目標）	各種微生物の基礎知識の習得、及び消毒・滅菌について理解をし、感染症についての知識を身につける。また、ワクチンについて飼い主に説明できる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	緑書房発刊　ビジュアルで学ぶ動物看護学				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	公衆衛生学を学ぶ意義 感染とは	テキスト、資料の使用
2	微生物 微生物とは、原虫	テキスト、資料の使用
3	微生物 真菌、細菌、ウイルス、プリオン	テキスト、資料の使用
4	洗浄、消毒と滅菌（洗浄・消毒・滅菌の違いとその特徴）	テキスト、資料、消毒薬見本の使用
5	洗浄、消毒と滅菌（消毒・滅菌の方法と使い分け）	テキスト、資料、消毒薬見本の使用
6	免疫学 免疫機構、抗原と抗体、免疫性疾患、アレルギー	テキスト、資料の使用
7	免疫学（ワクチンの種類／ワクチンで予防できる感染症／ワクチン接種プログラムと副反応）	テキスト、資料の使用
8	感染症 ウイルス①（犬の病気）	テキスト、資料の使用
9	感染症 ウイルス②（猫の病気）	テキスト、資料の使用
10	感染症 細菌、真菌、寄生虫①（外部寄生虫）	テキスト、資料の使用
11	感染症 寄生虫②（内部寄生虫）	テキスト、資料の使用
12	感染症 寄生虫③（内部寄生虫）	テキスト、資料の使用
13	人獣共通感染症①	テキスト、資料の使用
14	人獣共通感染症②	テキスト、資料の使用
15	期末試験	
16	公衆衛生学まとめ	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	小テストを実施しながら理解度を確認する

実務経験教員の経歴	動物病院にて、動物看護師として13年実務経験

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	アニマルトレーニング実習				
担当教員	中野　貴行		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科 総合動物飼育コース ペットライフアドバイザーコース	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	64
授業概要、目的、授業の進め方	動物（モルモット、ハムスター、ウサギなど）のトレーニングについて学ぶ 対面授業で実施				
学習目標（到達目標）	学習の仕組みを理解し、動物と生活する上で必要なトレーニングができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	飼いネコから配偶者までうまくやるための強化の原理（二瓶社）				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	犬以外の動物のトレーニングはなぜ必要なのか	パワーポイント資料+R15:AP23
2	行動の原理と学習の仕組み①	パワーポイント資料
3	行動の原理と学習の仕組み②	学校動物の観察
4	クリッカートレーニングについて①	パワーポイント資料、実習
5	クリッカートレーニングについて②	実習
6	ターゲットトレーニングについて①	実習
7	ターゲットトレーニングについて②	実習
8	簡単な動作のトレーニング（オテとハイタッチ）①	実習
9	簡単な動作のトレーニング（オテとハイタッチ）②	実習
10	環境エンリッチメントについて①	パワーポイント資料
11	環境エンリッチメントを考える	実習
12	環境エンリッチメントを設定してみる	実習
13	ハズバンダリートレーニング①	パワーポイント資料
14	ハズバンダリートレーニング②	実習
15	筆記試験	
16	フィードバック	
17	トレーニング計画の立案①	パワーポイント資料
18	トレーニング計画の立案②	実習
19	計画に沿ってトレーニング	実習
20	計画に沿ってトレーニング	実習
21	計画に沿ってトレーニング	実習
22	計画に沿ってトレーニング	実習
23	計画に沿ってトレーニング	実習
24	計画に沿ってトレーニング	実習
25	計画に沿ってトレーニング	実習
26	計画に沿ってトレーニング	実習
27	計画に沿ってトレーニング	実習
28	計画に沿ってトレーニング	実習
29	トレーニング成果発表	実習（教えた行動を動画に撮影してプレゼン）
30	トレーニング成果発表	実習（教えた行動を動画に撮影してプレゼン）
31	まとめ	
32	フィードバック	1年の総まとめ

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	1年次にドッグトレーニングを学び、トレーニングの基礎知識を身に付けていることが前提となる。

実務経験教員の経歴	専門学校教員として15年勤務

2022年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	水槽管理				
担当教員	佐藤　真司		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科 総合動物飼育コース	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	ペットショップで取り扱われている観賞魚について学ぶ。 観賞魚の飼育管理、器具の取り扱い方、パッキングの方法を水槽管理を行いながら学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標 （到達目標）	観賞魚の飼育方法、器具の取り扱いを説明できる。 観賞魚を販売する際のパッキング作業ができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナル教材				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	観賞魚について、水槽についての説明	水槽管理の実習、内容に応じた講義
2	水槽、フィルター、照明、水槽台セット	水槽管理の実習、内容に応じた講義
3	水槽管理（換水方法説明）、水質測定	水槽管理の実習、内容に応じた講義
4	水槽管理（ガラス面の擦り方説明）、水質測定	水槽管理の実習、内容に応じた講義
5	水槽管理（スターティングフィッシュ導入）、水質測定	水槽管理の実習、内容に応じた講義
6	水槽管理、水質測定、飼育魚の導入	水槽管理の実習、内容に応じた講義
7	水槽管理、水質についての講義	水槽管理の実習、内容に応じた講義
8	水槽管理、水槽器具、水槽用品についての講義	水槽管理の実習、内容に応じた講義
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	観賞魚販売店で4年間勤務していた

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	昆虫・爬虫類飼育概論Ⅰ				
担当教員	冨取　拓夢	実務授業の有無	○		
対象学科	ペットケア・ビジネス学科 総合動物飼育コース ペットライフアドバイザーコース	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	昆虫や爬虫類の生体を理解し、飼育方法や管理において気を付けるべきことを学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	主な昆虫、爬虫類についての特徴、飼育方法、病気などを理解することができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	カラーアトラス　エキゾチックアニマル爬虫類・両生類（緑書房）				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	昆虫の飼育器具について	
2	昆虫の飼育方法について	
3	昆虫の飼育方法について	
4	各分類	
5	動物種の特徴	
6	動物種の特徴	
7	昆虫の代表的な病気について	
8	昆虫の代表的な病気について	
9	昆虫の代表的な病気について	
10	昆虫の代表的な病気について	
11	カメについて	
12	カメについて	
13	トカゲについて	
14	トカゲについて	
15	期末試験	
16	総まとめ	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	昆虫・爬虫類飼育概論Ⅱ				
担当教員	冨取　拓夢	実務授業の有無	○		
対象学科	ペットケア・ビジネス学科 総合動物飼育コース ペットライフアドバイザーコース	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	昆虫や爬虫類の生体を理解し、飼育方法や管理において気を付けるべきことを学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	主な昆虫、爬虫類についての特徴、飼育方法、病気などを理解することができる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	カラーアトラス　エキゾチックアニマル爬虫類・両生類（緑書房）				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	ヘビについて	
2	ヘビについて	
3	両生類（カエル）について	
4	両生類（カエル）について	
5	両生類（サンショウウオ）について	
6	両生類（サンショウウオ）について	
7	代表的な種類について	
8	代表的な種類について	
9	爬虫類の飼育器具について	
10	爬虫類の飼育方法について	
11	爬虫類の飼育方法について	
12	爬虫類の代表的な病気について	
13	昆虫についてまとめ	
14	爬虫類についてまとめ	
15	期末試験	
16	総まとめ	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ペットライフアドバイザー概論				
担当教員	稲川　祥子		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	各ライフステージにおいて、より質の良い生活を送るためのアドバイスができるよう知識を学ぶ。				
学習目標（到達目標）	より良い生活が送れるよう、飼い主に幅広い選択肢を提案できる人材になる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	㈱緑書房発刊　ビジュアルで学ぶ動物看護学テキスト				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	価値の意味とプレゼンテーション	
2	動物を飼育するための準備 生前環境による影響	テキスト
3	ウェルネスプログラムスケジュール	テキスト
4	ペットフードとおやつ	テキスト、1年次動物栄養学の授業資料、電卓
5	ペットの防災	ハザードマップ
6	シニアライフとアンチエイジング	テキスト
7	グリーフケア、エンジェルケア	
8	期末試験	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	動物病院にて、動物看護師として5年実務経験

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ペットグッズアドバイザー実習				
担当教員	稲川　祥子		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	ペットショップにあるグッズの種類と用途を理解し、アドバイス法について習得する。				
学習目標（到達目標）	ペットショップでグッズについてアドバイスできる人材になる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント配布、実際のペットグッズの使用				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	ペットショップにあるグッズとは	
2	ペットフード 総合栄養食、一般食など	グッズを見る、使用する
3	ペットフード おやつ、特別療法食	グッズを見る、使用する
4	ペットフード プレゼンの実践	グッズを見る、使用する プレゼンを繰り返し練習
5	カラー、リード 種類と特徴、使い方	グッズを見る、使用する
6	ケージ 種類と特徴、使い方	グッズを見る、使用する
7	ケージ プレゼンの実践	グッズを見る、使用する プレゼンを繰り返し練習
8	おもちゃ（犬用）	グッズを見る、使用する
9	おもちゃ（猫用）	グッズを見る、使用する
10	おもちゃ プレゼンの実践	グッズを見る、使用する プレゼンを繰り返し練習
11	衛生・ケアグッズ ペットシーツ、猫のトイレ砂	グッズを見る、使用する
12	衛生・ケアグッズ デンタルケア	グッズを見る、使用する
13	衛生・ケアグッズ GM、介護	グッズを見る、使用する
14	衛生・ケアグッズ プレゼンの実践	グッズを見る、使用する プレゼンを繰り返し練習
15	まとめ	
16	期末試験	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
試験100% 成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	動物病院にて約5年の実務経験

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ペットケア実習				
担当教員		実務授業の有無			
対象学科	ペットケア・ビジネス学科 ペットライフアドバイザーコース ねこ飼育プロコース	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	・犬、猫、うさぎ、モルモット、ハムスターの爪切り、耳掃除等の身体的ケアを実践する（シャンプーを除く） ・Tタッチ、リーディング、ボディラップの技法と効果を学び実践する ・ハーブ、マッサージ、ペットエステの効果を学び実践する 対面授業で実施				
学習目標（到達目標）	・ペット動物（犬、猫、うさぎ、モルモット、ハムスター）の身体的ケアの仕方を学び、実践できる。 ・ペット動物（犬、猫、うさぎ、モルモット、ハムスター）の心身のバランスやストレスサインを読み取ることが出来、状態に応じた対応や効果の期待できる施術・ケアが実践できる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	ペットの身体的、精神的ケアの必要性	
2	犬のケア用品を学びケアを実践	
3	猫のケア用品を学びケアを実践	
4	うさぎのケア用品を学びケアを実践	
5	モルモット、ハムスターのケア用品を学びケアを実践	
6	犬の体のバランス、Tタッチ実践①	
7	犬の体のバランス、Tタッチ実践②	
8	猫・スモールペットの体のバランス、Tタッチ実践①	
9	猫・スモールペットの体のバランス、Tタッチ実践②	
10	ハーブ①	
11	ハーブ②	
12	ドッグマッサージ①	
13	ドッグマッサージ②	
14	ペットエステ（パック、タフロック）	
15	期末試験	
16	期末試験解説	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	猫概論				
担当教員	平石　理恵		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科ねこ飼育プロコース	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	「猫」について、猫種と特徴、行動、健康管理、生活、トレーニングを学ぶ。 また、猫に関する環境やそれに関する商品の知識を身に付け、プレゼンを行う。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	猫に関する幅広い知識を身につけ、猫との生活において必要な健康管理、環境（食、住）についてアドバイスができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	①猫を極める本（インターズー）、②猫とのくらしが変わる遊びのレシピ（誠文堂新光社）、③まるごとわかる猫種大図鑑（学研）				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	猫を取り巻く現状	パワーポイント資料
2	猫の種類と特徴①	パワーポイント資料、猫種図鑑
3	猫の種類と特徴②	パワーポイント資料、猫種図鑑
4	猫の種類と特徴　小テスト	自身で猫を3種類選択し紹介スライドを作成、発表する
5	身体のつくり	パワーポイント資料
6	猫のコミュニケーション：猫同士のコミュニケーション方法	パワーポイント資料
7	猫の選び方と飼い方	パワーポイント資料
8	猫の健康管理①：猫の健康チェック	パワーポイント資料
9	猫の健康管理②：食事と飲水	パワーポイント資料
10	猫の健康管理③：トイレに関する問題	パワーポイント資料
11	猫の健康管理④：病気について	パワーポイント資料
12	猫との生活で問題となる行動	パワーポイント資料
13	子猫について	パワーポイント資料
14	ペットショップにおいて	パワーポイント資料
15	筆記試験	
16	フィードバック	まとめ

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	猫に特化してさらに深く学ぶにあたって、1年次で学ぶ解剖学や生理学、基本的な飼育管理の知識を習得していることが前提である

実務経験教員の経歴	専門学校教員歴2年

科目名	猫グルーミング				
担当教員	山田佳枝		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科ねこ飼育プロコース	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	犬とは違う生態の猫のグルーミング方法を学ぶ 対面授業で実施				
学習目標（到達目標）	猫それぞれの個体に合わせたグルーミング方法を選択し、実践できるようになる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	猫グルーミングの流れ、注意点について学ぶ。	
2	2人で1頭の猫をグルーミング（WaNファミリー）	猫の保定を覚える。
3	2人で1頭の猫をグルーミング（職員飼育猫）	
4	2人で1頭の猫をグルーミング（WaNファミリー）	
5	2人で1頭の猫をグルーミング（職員飼育猫）	
6	2人で1頭の猫をグルーミング（WaNファミリー）	
7	2人で1頭の猫をグルーミング（職員飼育猫）	
8	期末試験	
9	2人で1頭の猫をグルーミング（WaNファミリー）	徐々に1人でグルーミング出来るようにしていく。
10	2人で1頭の猫をグルーミング（職員飼育猫）	
11	2人で1頭の猫をグルーミング（WaNファミリー）	
12	2人で1頭の猫をグルーミング（職員飼育猫）	
13	2人で1頭の猫をグルーミング（WaNファミリー）	
14	2人で1頭の猫をグルーミング（職員飼育猫）	
15	2人で1頭の猫をグルーミング（WaNファミリー）	
16	期末試験	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以	

上)・D(60点未満)とする。	
実務経験教員の経歴	専門学校教員歴　15年

バス

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	猫トレーニング実習				
担当教員	中野　貴行		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科ねこ飼育プロコース	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	64
授業概要、目的、授業の進め方	猫のトレーニングについて学ぶ 実際に猫にトレーニングを行う				
学習目標（到達目標）	学習の仕組みを理解し、猫と生活する上で必要なトレーニングができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	飼いネコから配偶者までうまくやるための強化の原理（二瓶社）				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	猫のトレーニングの必要性について	パワーポイント資料+R15:AP23
2	行動の原理と学習の仕組み①	パワーポイント資料
3	行動の原理と学習の仕組み②	学校動物の観察
4	クリッカートレーニングについて①	パワーポイント資料、実習
5	クリッカートレーニングについて②	実習
6	ターゲットトレーニングについて①	実習
7	ターゲットトレーニングについて②	実習
8	簡単な動作のトレーニング（オテとハイタッチ）①	実習
9	簡単な動作のトレーニング（オテとハイタッチ）②	実習
10	環境エンリッチメントについて①	パワーポイント資料
11	環境エンリッチメントを考える	実習
12	環境エンリッチメントを設定してみる	実習
13	ハズバンダリートレーニング①	パワーポイント資料
14	ハズバンダリートレーニング②	実習
15	筆記試験	
16	フィードバック	
17	トレーニング計画の立案①	パワーポイント資料
18	トレーニング計画の立案②	実習
19	計画に沿ってトレーニング	実習
20	計画に沿ってトレーニング	実習
21	計画に沿ってトレーニング	実習
22	計画に沿ってトレーニング	実習
23	計画に沿ってトレーニング	実習
24	計画に沿ってトレーニング	実習
25	計画に沿ってトレーニング	実習
26	計画に沿ってトレーニング	実習
27	計画に沿ってトレーニング	実習
28	計画に沿ってトレーニング	実習
29	トレーニング成果発表	実習（教えた行動を動画に撮影してプレゼン）
30	トレーニング成果発表	実習（教えた行動を動画に撮影してプレゼン）
31	まとめ	
32	フィードバック	1年の総まとめ

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	1年次にドッグトレーニングを学び、トレーニングの基礎知識を身に付けていることが前提となる。

実務経験教員の経歴	専門学校教員として15年勤務

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	ペットライフアドバイザー概論				
担当教員	稲川　祥子		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	各ライフステージにおいて、より質の良い生活を送るためのアドバイスができるよう知識を学ぶ。				
学習目標（到達目標）	より良い生活が送れるよう、飼い主に幅広い選択肢を提案できる人材になる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	㈱緑書房発刊　ビジュアルで学ぶ動物看護学テキスト				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	価値の意味とプレゼンテーション	
2	動物を飼育するための準備 生前環境による影響	テキスト
3	ウェルネスプログラムスケジュール	テキスト
4	ペットフードとおやつ	テキスト、1年次動物栄養学の授業資料、電卓
5	ペットの防災	ハザードマップ
6	シニアライフとアンチエイジング	テキスト
7	グリーフケア、エンジェルケア	
8	期末試験	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴	動物病院にて、動物看護師として5年実務経験

2023年度　　国際ペットワールド専門

科目名	接客話法				
担当教員	岡田　花菜子		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	
授業概要、目的、授業の進め方	敬語・ビジネス用語を使いこなし、お客様へ適切な表現でプレゼンできる話法を習得する。				
学習目標（到達目標）	お客様対応を身につけ、販売促進にも貢献できる人材になる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント対応				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備
1	導入	
2	接客用語を学ぶ（シーンごとのお客様へのアプローチ）	
3	敬語の基礎編	
4	敬語実践編	
5	ビジネス用語を使いこなす①	
6	ビジネス用語を使いこなす②	
7	ボキャブラリーを増やす①	
8	ボキャブラリーを増やす②	
9	表現力を身につける①	
10	表現力を身につける②	
11	5W2Hで文章を作成する①	
12	5W2Hで文章を作成する②	
13	お客様へのプレゼン①	
14	お客様へのプレゼン②	
15	新規獲得話法	
16	期末試験	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点	

未満)とする。		
実務経験教員の経歴	TV局アナウンサー・結婚式場司会・講師	

|学校　シラバス

1W～8W
16
考

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	SNS実習Ⅱ				
担当教員	冨取　拓夢		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	選択	単位数	3	時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	SNSや動画投稿サイトを利用し、情報発信や人を引き付けるコンテンツの作成を学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標 （到達目標）	自身で動画やブログを作成し、投稿ができるようになる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料					

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	SNSとは	SNSの種類について
2	動画投稿サイトのしくみ	動画投稿サイトのアカウント作成
3	動画投稿サイトのしくみ	動画投稿サイトへの投稿の仕方
4	動画編集について	動画編集ソフトの使い方
5	動画編集について	動画編集ソフトの使い方
6	動画編集について	動画編集ソフトの使い方
7	動画編集について	簡単な動画作成
8	動画編集について	簡単な動画作成
9	動画作成	他授業で撮影した写真をつなげて動画をつくる
10	動画作成	撮影した動画を編集し投稿する
11	動画作成	他学科の活動を取材しに行く
12	動画作成	撮影した動画を編集し投稿する
13	動画作成	他学科の活動を取材しに行く
14	アンケートフォーム作成	アンケートフォームを作成する
15	前期期末課題作成	前期の授業をまとめた動画を作成する
16	振り返り	期末課題を確認しフォームを使用して投票をする
17	ブログ作成について	ブログ作成を学ぶ
18	ブログ作成について	ブログ作成を学ぶ
19	取材	他学科の活動を取材しに行く
20	ブログ作成について	取材内容をブログとしてまとめて投稿する
21	取材	他学科の活動を取材しに行く
22	ブログ投稿	ブログを編集し投稿する
23	後期期末課題作成	後期の授業をまとめたブログと動画を作成する
24	振り返り	期末課題を確認しフォームを使用して投票をする

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。	

実務経験教員の経歴

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	心理学				
担当教員	倉田　純子		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	人間の行動を起こすための仕組みを理解する。				
学習目標（到達目標）	人間の心の働きを学び、人間関係を良好に築けるように心構えができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	心理学の歩み①	プリント
2	心理学の歩み②	プリント
3	心理学の歩み③	プリント
4	脳の仕組みと働き、学習と本能	プリント
5	記憶の仕組み、感情と欲求	プリント
6	発達心理学	プリント
7	知能、集団とのかかわり	プリント
8	期末試験	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	期末試験前にまとめプリントを配布するが、日々の授業プリントがないと解答できないように作成されているため、授業は全て出席するようにする。

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	カウンセリング話法				
担当教員	倉田　純子		実務授業の有無	×	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	人間の行動を起こすための仕組みを理解する。				
学習目標（到達目標）	人間の心の働きを学び、人間関係を良好に築けるように心構えができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	なぜカウンセリングを学ぶのか、自己意識	プリント
2	自己開示、自己呈示	プリント
3	自分の話し方、聴き方①	プリント
4	自分の話し方、聴き方②	プリント
5	自分の話し方、聴き方③	プリント
6	受容、共感、自己一致①	プリント
7	受容、共感、自己一致②	プリント
8	期末試験	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	期末試験前にまとめプリントを配布するが、日々の授業プリントがないと解答できないように作成されているため、授業は全て出席するようにする。

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門

科目名	ドッグカフェ演習				
担当教員	稲川　祥子		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	
授業概要、目的、授業の進め方	犬猫の手作りおやつのレシピ考案や調理のために必要な栄養学的知識と調理法、ドッグカフェにお ナーについて学ぶ。また、Club WaNの飼い主様へフードを提供し、接客接遇を実践的に学ぶ。				
学習目標（到達目標）	ドッグカフェでペットフードを提供するための栄養学的知識と関連法規について理解する。また、ド ショップにおける接客接遇の技術を習得する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	緑書房発行　ビジュアルで学ぶ動物看護学				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備
1	調理実習の準備説明 カロリー計算	電卓
2	接遇の流れの説明	
3	調理実習＆ラッピング①	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
4	接遇演習（学生同士で店内案内とメニューの聴き取り） WaNファミリーへの試食	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
5	調理実習＆ラッピング②	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
6	接遇演習（食事提供） WaNファミリーへの試食	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
7	調理実習＆ラッピング③	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
8	接遇演習（メニューの説明） WaNファミリーへの試食	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
9	レシピ＆メニュー作成	PC
10	レシピ＆メニュー作成	PC
11	調理実習＆ラッピング④	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
12	接遇演習（Club WaNへのメニューの説明・聴取り・食事提供）	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
13	調理実習＆ラッピング⑤	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
14	接遇演習（Club WaNへのメニューの説明・聴取り・食事提供）	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
15	実技試験（調理実習＆ラッピング⑥）	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ
16	実技試験（Club WaNへの接遇演習）	エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ

評価方法・成績評価基準		履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。		1年次の動物栄養学テキスト、ノートを使用した復習
実務経験教員の経歴	動物病院にて動物看護師として約5年の実務経験	

|学校　シラバス

通年
32
おける犬連れマ
ッグカフェやペット
備考

2023年度　　国際ペットワールド専門

科目名	うさぎケア実習				
担当教員	稲川　祥子		実務授業の有無	○	
対象学科	ペットケア・ビジネス学科	対象学年	2	開講時期	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	
授業概要、目的、授業の進め方	ペットショップにおいてウサギの日常の管理ができるよう、食事、排泄物、被毛の管理（グルーミン ぶ。また、習性、品種、性格を理解し、飼い主への飼い方や商品についてアドバイスができるように				
学習目標（到達目標）	ウサギの習性や食性、解剖生理を理解し、日常のケアができる技術を身につける。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	緑書房発行　ビジュアルで学ぶ動物看護学				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備
1	うさぎとは（生態、品種、特性、行動心理）	
2	抱っこの練習（ぬいぐるみ）と実践（生体）	ぬいぐるみ
3	健康チェック、排泄物管理、被毛管理の流れ	GM道具一式
4	グルーミングの実践（膝に乗せる、全身チェック）	GM道具一式
5	ラビットフードとおやつについて ドライフルーツの作成	果物、からりんこ、ラビットフード
6	飼育用品、トレーニングと行動管理	クリッカー、おやつ
7	うさぎの病気と治療	テキスト
8	実技試験（健康チェック、グルーミング）	GM道具一式

評価方法・成績評価基準		履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(60点未満)とする。		1年次の動物栄養学テキスト、ノートを使用した復習
実務経験教員の経歴	動物病院にて動物看護師として約5年の実務経験	

|学校　シラバス

通年
16
グ）、保定技術を学 に知識を習得する。
備考